

芽吹く未来へ

ASSIST

社会福祉法人 萌葱の郷

自閉症総合支援センター・子育て総合支援センター

2021.6.1
Vol.20

CONTENTS

- イベントは現場から!
- 新刊のご紹介
- 糸の療育論
- わくわくかん
- ノアレントキナーを派遣
- 経験5年目の座談会





理事長 五十嵐 康郎



高校3年生の時に訪問した知的障害児施設で自閉症児に出会って56年、滝乃川学園で自閉症児とのご縁をいただき、自閉症児の内面に秘めた素朴でひたむきな心情に魅せられて共に半世紀を過ごし天職となりました。

「人の役に立ちたい」との思いから周囲の反対を押し切る形で、養護施設で働きながら、日本福祉大学の二部(夜間部)に進学しました。養護施設の運営に疑問を感じ、障害のある子どもに対しての福祉的施策が乏しく、教育の道を閉ざされ、重い障がいのある子どもたちが社会から隔絶された生活を余儀なくされ、公的な支援がない中で先人が人権保障の砦として知的障害児施設を創設し、懸命に尽力してこられたことを知りました。

大学を休学して「ひゅうまん運動」を立ち上げ、障がいのある人もない人も共に暮らす「生活共同体」を創ろうとしましたが挫折し、滝乃川学園児童部に就職しました。滝乃川学園で重い知的障がいのある自閉症児が悲惨な状況におかれていることに義憤を感じて施設撤廃や生活見直し、全員就学に取り組みました。

東京都の公私格差是正により、労働条件は飛躍的に向上しましたが、職員の意識や自閉症に対しての理解が深まらないことに限界を感じていた時に石井哲夫先生の受容的交流療法に出会い、自閉症療育の理想を実現しようと大分県に自閉症者施設を創設し、障がいのある人もない人も共に育ち、共に暮らす共生社会の理想実現をめざして今日に至っています。

自閉症療育に取り組んで半世紀、萌葱の郷を設立し、自閉症者施設「めぶき園」を開設して30年の節目を迎えるにあたり、大分県発達障がい支援専門員養成研修のテキストとして「自閉症療育のコベルニクスの転回～エビデンスは現場にある～」と題して本にしました。

「萌葱の郷メソッド」として、現場で学んだ自閉症療育や対人支援の基本理念や体験に基づいた支援のあり方を紹介する一方、不注意や自己本位の弱さから、利用者の心を傷つけたり、亡くした痛恨のできごとや「カリタスの家事件」と「津久井やまゆり園殺傷事件」の二つの重大事件も検証しました。福祉や保育の仕事は内なる差別意識や傲慢さや少しのミスから利用者の命を奪うこともある責任の重い仕事だと思います。

虐待を防止し、利用者主体の支援を実現するにはスーパーバイザーを養成することが急務です。大分県発達障がい者支援専門員養成研修や発達障害支援スーパーバイザー養成研修(日本財団助成事業)の実績をもとに、スーパーバイザー養成日本モデルを提案しています。

私の経験したことや学んだことをまともなく書き綴りましたが、福祉や保育の現場で働く人や福祉や保育の仕事を目指す人たちの参考になり、自閉症や様々な課題を抱えた人たちが豊かで幸福な人生をおくることができれば望外の喜びです。



新刊のご紹介

自閉症療育の コペルニクスの

転回

MOEGI NO SATO
method

エビデンスは
現場にある

B6判 315ページ
定価 1,650円 (税込)



自閉症と共に半世紀。重度棟の施設撤廃・生活見直し・全員就学・福祉施設職員の地位向上に取り組み、利用者と支援者の関係性の視点に基づく実践から学び、発達や行動障害を利用者の課題とする従来の考え方から、支援者の課題とすることで見えてくる対人支援の基本的理念や支援のあり方を伝える自閉症支援や子育て支援に携わる人たちへのメッセージ

著者：萌葱の郷 理事長 五十嵐康郎
発行：社会福祉法人 萌葱の郷 法人本部 〒879-7761 大分県大分市中戸次5620番地1
E-mail: honbu@mceginosato.net TEL: 097-574-8688 FAX: 097-574-8687

電子ブックでお求めの方

ブックウェイコンテンツ堂書店
<https://contendo.jp/store/bookway/>
にてお買い求めください。



紙媒体でお求めの方

WEBでご注文

・ブックウェイ <https://bookway.jp/>
・アマゾン <https://www.amazon.co.jp/>
にてお買い求めください。



メール・FAX・郵送でご注文

右記法人本部へE-mail・FAXまたは郵便にてお買い求めください。

※法人本部に直接ご注文の場合は送料当方負担で発送いたします。代金は同封の郵便振替用紙でお支払いください。



E-mailは
こちら

私の療育論



障がい者支援施設 めぶき園
支援係長 神野 奈保美

私がめぶき園に入ってから7年が経ちました。入った当時は、昔に比べると利用者は落ち着いていたとはいえ、初めてのことに戸惑うことばかりでした。わからないなりに先輩職員の支援方法を真似してみました。上手くないことが多いが、「やってみなければ...」「なんとかしなければ...」等という支援員としての責任感、焦燥感がありました。『利用者との関係を作ることを最優先に考えることで、肯定的な関係が構築される』と言われ、利用者信頼関係を築く為にはまず利用者のことを知ることから始めました。

私たちが十人十色で性格が違うように利用者も一人ひとり個性を持っています。また、こだわりなどの行動課題も人それぞれです。こだわりや自傷、他害など利用者の行動の一つひとつに理由があると考え、利用者の表情、動きなどの様

子を注意深く観察し、表出している行動課題にのみ注目するのではなく、なぜそのような行動をするのか、自分が利用者の立場であったらどうするか等を考えながら支援するようにしています。そして、次の行動を予測することで、自分がどう動くか、立ち位置はどこにするかを考え、声かけのタイミングや口調、大きさ、表情や雰囲気などを意識するようにしています。声かけ一つにしても口調や大きさなどで同じ言葉を使っても印象が違いますし、表情や雰囲気でも利用者は敏感に察知します。声かけはどうだったか、支援をしていると私自身の思いが強くなりすぎることもあり、後で振り返った際に、他の方法があったのではないかと、こうすればよかった等、反省することも多いですが、支援を振り返ることで、客観的に見ることができ、視点を変えることで自分の中の支援の引き出しが多くなってきたと感じます。

めぶき園という集団生活の中で利用者とのように折り合いをつけて取り組んでもらうか、利用者寄り添いながらどのような支援をすればよいかを考えていく中で、当たり前と思うことも実践すると難しくなることありますが、これからも利用者にとってめぶき園が安心して生活できる場所であるように支援に関わっていかれたらと思っています。





「わくわくかん」というネーミングには、子どもも大人もわくわくする、寛げる、ホッとできる、つながりあえる、そんな場所でありたいという願いがあります。広大な敷地や広いホールがある環境のもとで、保護者を始めとする関係諸機関と一緒に子どもたちのわくわくする心やポジティブ志向を感じ取れるような施設を目指してまいります。



保育園やこども園との並行通園や移行支援を踏まえて、園庭で集団活動できる環境を整えています。

当法人が同地区に運営している児童発達支援センター大分なごみ園への利用ニーズは年々増加しており、新規の受け入れができない状況が続いていました。大分なごみ園の環境では定員を増やすことが難しいという理由から県の施設整備補助を受けて新センターの創設を提案し続けた結果、令和3年4月より児童発達支援の定員を30名と増やすとともに、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、居宅訪問型児童発達支援、計画相談にも対応できる児童発達支援センターをこざいこども園の隣に新設することができました。当センターは子どもの発達が気になる段階から身近な地域で支援できるよう、障がいの種別に関わらず、質の高い発達支援のモデル運営を目指して、こざいこども園と一体的に大分市東部地域を中心に発達に不安や心配のある子どもと保護者を対象に児童の発達支援や家族の相談支援を目指してまいります。





療育活動の解説を行えるように、2階の相談室からも遊戯室を眺められるようにしました。

個別の相談やケースカンファレンスができるように、部屋も数多く用意しています。

当センターでの実践モデルを通して大分県発達障がい者支援専門員養成研修や大分県保育コーディネーター養成研修等の実習先や相談役としての機能も果たしていきます。



実施事業

- ・ 児童発達支援センター 月～金曜日
9:30～15:30（定員1日30名）
- ・ 放課後等デイサービス 月～金曜日
14:00～17:00（定員1日10名）
- ・ 保育所等訪問支援
- ・ 居宅訪問型児童発達支援

Access

所在地：大分市大字屋山 1658-1
TEL：097-592-8989
FAX：097-592-8990
E mail：waku2can@moeginosato.net

発達障がい者支援専門員 ペアレントメンターを派遣しています！



知っていますか？

発達障がい者支援専門員等派遣事業

令和元年度から大分県の事業として、いろいろな福祉事業所・保育所・幼稚園・学校・親の会・一般企業等の団体を対象に、発達障がい者支援専門員が訪問し、発達障がいについての研修や、発達障がい児者への対応方法の助言等を行っています。また、ペアレントメンター派遣では、上記の団体での講話、ピアカウンセリング等を実施しています。



発達障がい者支援専門員とペアレントメンターってなに？

『発達障がい者支援専門員』は、大分県発達障がい者支援センター連絡協議会が実施している発達障がい者支援専門員養成研修を修了し、各地域で活躍していただいている発達障がいに関する専門家です。現在は、226名がスーパーバイザーとして登録されています。

『ペアレントメンター』は、発達障がいのあるお子さんの養育経験がある保護者の方で、大分県が平成27年度から実施しているペアレントメンター養成研修を修了した方々です。同じ経験を持つ保護者として、子育ての悩みを聴き、寄り添い共感することや、発達障がい児を育てた体験を話す事で発達が気になるお子さんの子育てを支援します。現在は、92名が活動しています。

発達障がい者支援専門員等派遣の流れ

Step 1

所定の用紙（チラシまたは大分県発達障がい者支援センター ECOAL のHPよりダウンロード）に記入し、FAXまたはE-mailにて申し込み。

Step 2

大分県発達障がい者支援センター ECOAL が、内容に応じて大分県発達障がい者支援専門員やペアレントメンターと連絡調整し、派遣。



* 派遣のご利用は必ず保護者の同意の確認をお願い致します。

* 原則として、福祉事業所・保育所・幼稚園・学校・一般企業等の団体からの申し込みを受け付けています。個人で申し込みを希望される方は、対象児者の所属している団体に一度ご相談ください。

令和2年度の派遣実績 合計 138 件

保育園（保育協議会等）	25	特別支援学校	3	障害者通所施設	4
幼稚園（認定こども園）	19	放課後児童クラブ	21	障害者支援施設	2
小学校	8	子育て支援拠点	12	家族会	3
中学校	3	障害児通所支援施設	13	行政	10
高等学校	2	相談支援事業所	6	その他	7

令和2年度はコロナウイルス感染防止のため派遣できない状況もあり、件数としては令和元年度より少なくなりましたが、いろいろな事業所で活用していただき、好評価をいただいています。

福 皆さん、どうもお疲れさまです。今日はよろしくお願ひします。入社5年目になり、いろいろ職場で頑張っていると思ひますが、ちょっと聞きたいな〜というのが、「私こんな失敗しちゃった」とかいうのってなんかありますか？

熊 失敗…うん、なんだろう…いろいろあるのはあるんですけど(笑) え〜っ…(笑)

福 素晴らしいね、さすがです(笑)

大 さすが！

玉 私、失敗しないので。って(笑) 一同爆笑

福 まーいろいろあるけど、ちょっとと言えるような失敗はバツと思ひつかない？

熊 失敗…う失敗…？

福 か、学んだことでもいんですけどね。なるほどな、こういうことか。みたいなの。あ、でも子どももの。障がいを持っている子は、なんていうか、めぶきて一年目の時、成人の方と関わっている時には、もう何十年もの職員さんの関りがあって成り立ってたから、結構落ち着きのないこともあったけど、なんとなく、リズムが出来ていたなっていうのは、すごく感じるんですけど、これも園に行くと、発達に偏りが見られる子と関わって、まだ、今からいろいろな療育を受けていくという段階だから流れができてないし、自分の中にもリズムが出来てないから、どうやって関わったらいいんだろうっていう、その自分の中で、今までこういう言葉かけをしたほうがいいよ。とかいう流れだったけど、自分から探に行かないといけないなっていうのはすごく難しいなと思ってます。

福 そうだね。その難しさってのがあるけど、新しい発見もあったりするところですね。逆に「これ私やったよ」とか「成功したよ」とか、あるいは嬉しかった！とかいうエピソードあったら教えてほしいんですけど。

玉 私は体を動かして遊ぶって、それしかできないじゃないけど、それが一番私ができることで、そこから関係作りしていいことと思ひて。遊びこんでいくうちに、子どもたちから私に、何もしてなくても「あそぼ」って来てくれたりとか、探してくれたりとか。あとは、私が「こうしてみようかな」ってやったことが結果的には良くなって。見様見真似

じやなくて自分で考えてやったことが、そうなるんですけど(笑)とか、あとは成長をすごく見れる。来た時とやっぱ今とでは全然違う。みんな違うので、なんかそれに関わられたことっていうのが、すごい幸せです。

福 わー良い言葉出たね。幸せという。うだね、そういう通じ合えるとかね、通じたとき嬉しいですよ。

ということて日々、みなさん頑張っているというところで、今度は少しプライベートなこと聞いちゃおうかな(笑) 日々お仕事してますが、お休みの日は何をされてますか？とおじさんが若い子に聞くのは…あれですけど(笑)

熊 休みの日は家でゴロゴロしたりとか、友達と遊びに行ったり。ドライブとか。

玉 私はひたすら録画を撮り溜めたテレビドラマを。ドラマはほぼ全部見るので。それをコタツに入ってゴロゴロ見て。お昼と夜が一緒に感じてパパッと食べて。もう家から出ないです。誘われたら出るくらい。全然、山登りとか行きたい、好きなんですけど。気持ちちはアウトドア、行動はインドア(笑)

福 うん、ドラマ大好きだね。僕と話合うよ(笑) 大久保さんはどうですか？

大 私は、基本平日休みが多いから、なかなか友だちと休みが合わないから、家で、ほんと一緒なんですけど撮り溜めたドラマ見と。基本、昼まで寝たりとか。最近はお笑い芸人のよく見えます。一人で笑って(笑)

福 へ〜じゃあ家で過ごすことが多いんだ？アウトドアっぽい感じがあるけど、車もよくつて感じだし(笑)

大 使いこなせ…乗りこなせてないんです！(笑)

福 (笑) なるほど〜ま、休みの日はね充電して、英気を養ってまた行くということですね。

なんか将来の夢とかありますか？玉田さん、何かありますか？目が合いましたけど(笑)

玉 プライベートは、早く、良い人を見つきたい。です(笑) そうですね、良い人と良い関係に(笑)

今年こそは、ラブラブな日々を(笑) 仕事は、必要とされる人。どこに行っても、なんかいいと困るよねって言われたい。言われたいって自意識過剰ですけど(笑)

福 必要な人間、人としてね、がんばりたいんだね。大久保さんはどうですか？

大 私はもう、できる限りずっとこの里にいたい。今の利用者さんをずっと見たいなと思って。

福 が、ないな(笑)

大 例えば、どんなの長になるとか(笑)

福 いや〜ちょっとなれないかな。どんなの長には。

福 いかはどんなの長になって、どんなことを盛りしてみたいとか(笑)

大 そうですね、どんなの上になって近藤さんに学んで、右腕となり…越えていくように(笑) していきたいです。

福 いいと思います(笑) プライベートな目標とかある？

大 プライベートの目標…うん、それなりの幸せ。(笑)

福 それいいね(笑) それなりの幸せね、特別じゃなくね

大 特別じゃなく、生きていけさえすれば(笑) 平凡でいいです(笑)

福 うんうん、そういうの望むところですかね。良いと思います。熊さん、どうですか？

熊 え〜仕事は…頼れる先輩になりたいな(笑) 自分が上がってきて、「うわ〜上がってきたな」っていうのを今年に特に痛感しています。頼れる先輩になればいいなと思ひてます。プライベートは…マイホーム欲しいですね(笑)

福 (笑) ありがとうございました。じゃあ最後に、自分の事業所の職場自慢をしてもらおうかな。「うちの職場、園長がかっこいい」とか(笑)

熊 うちの園長は話しやすい！

大 どんこはごはんが美味しいから、みんな来たら太るって(笑) レストランのチキン南蛮とか。お菓子とかも売って美味いんです。仲もいいです。風通しも良いです。

福 いいね、美味しいものがいっぱいあるってのが自慢だね。仲が良いのもいいね、大事だ

よね。玉田さんはどうですか？僕(園長)の前で言うのもなんだけど(笑)

大 園長を褒めちよかんと(笑)

玉 そうですね！園長はもう、素晴らしい〜(一同爆笑) いや、でも本当に療育とか園長は素晴らしい。今はみんな仲が良いです。今、楽しい。いや、今も楽しい(笑) (一同爆笑) 今もずっとこれから先も、みんなが結構言いたいこと、こうしたい方がいんじゃないですか？とか話しやすい雰囲気、はい、楽しいです。

熊 みんな仲が良いなと思ひます。結構、女性の職場っていろいろあるって聞いんですけど(笑) ほんとにみんな仲が良く、行事ことは先生たちで協力し合っています。すごいです。

福 楽しそうですね。いろいろありそうですけど(笑) 一同爆笑

熊 全然ないですよ(笑)



熊 綾子 めぶき園→いぬかいこども園所属
短大時代に実習で犬飼
なごみへ行ったことで萌
葱の郷を知る。

玉田 雅乃 戸次なごみ園所属
就職活動中に萌葱の郷
を知る

大久保 志乃 どんこの里いぬかい所属
大学時代に大分なごみ
園へボランティアに参加
したことで萌葱の郷を知る。

福田 和彦 戸次なごみ園園長
インタビュー
萌葱の郷に平成7年に
入職

発達トピックス
もえぎ情報局
座談会の様子はYouTube「もえぎ情報局チャンネル」からご覧になれます→

アトリエ MOE 活動紹介

省吾連 ワークショップ

アトリエ MOE とは?



アトリエ MOE の展示は絵画、イラスト、段ボールアート、機織り、陶芸など多岐に渡ります。近年では大分市の市内五番街、大分市美術館や大分県立美術館 OPAM でのグループ展に参加するなど作品発表の場も増え、たくさんの方に観しんで頂きました。イベント販売もしています。



法人 30 周年記念アトリエ MOE 展
大分県立美術館 2021 年 11 月開催



WEB SITE



On-Line SHOP



MOE YouTube



Instagram

協力者御芳名 (順不同)

- 株式会社 富士設計 代表取締役 和田 潔 様
- 高橋歯科医院 院長 南部 貴志 様
- 株式会社 柴田産業 代表取締役社長 柴田 雅信 様
- 有限会社 えとう印刷 代表 衛藤 勝志 様
- 大野地区自家用自動車協会 様
- 有限会社 久保平自動車 様
- ネットトヨタ大分 株式会社 様
- 旭産業 株式会社 様
- ダイケンホーム 株式会社 様
- 株式会社 前田工務店 様
- 株式会社 堀文 様
- 株式会社 ダイプロ豊肥販売 東部営業所 様
- 大久保損害保険事務所 様
- 九総管理 代表 大塚 元夫 様
- あべよし 様
- 有限会社 橋本書林 様
- 株式会社 ナナモリ 様

大分市

法人本部

大分県大分市中戸次 5620-1
TEL 097-574-8688 FAX 097-574-8687
honbu@moeginosato.net

へつぎ保育園

大分県大分市中戸次 5620-2
TEL 097-574-8673 FAX 097-574-8674
hetsugihokuen@moeginosato.net

大分県発達障がい者支援センター ECOAL

大分県大分市中戸次 5628 番地 1
TEL 097-578-6952 FAX 097-578-6953
ecoal@moeginosato.net

こざいこども園

大分県大分市大字屋山 1658-6
TEL 097-528-9900 FAX 097-528-9911
kozai@moeginosato.net

わくわくかん / 相談支援事業所 プラスα

大分県大分市大字屋山 1658-1
TEL 097-592-8989 FAX 097-592-8990
waku2can@moeginosato.net

こども発達支援センター 大分なごみ園

大分県大分市丹生 210-3
TEL 097-524-3636 FAX 097-524-3637
ooinagomien@moeginosato.net

戸次なごみ園 / グループホームかわしま・へつぎ棟

大分県大分市中戸次 4454-1
TEL 097-578-8323 FAX 097-578-8324
hetsuginagomi@moeginosato.net

豊後大野市

障害者支援施設 めぶき園

大分県豊後大野市犬飼町下津尾 4355-10
TEL 097-578-0818 FAX 097-578-0819
mebukien@moeginosato.net

ホームヘルプサービスセンター らすかる (めぶき園内)

大分県豊後大野市犬飼町下津尾 4355-10
TEL 097-578-1888 FAX 097-578-0819
rasukaru@moeginosato.net

相談支援事業所 プラス (めぶき園内)

大分県豊後大野市犬飼町下津尾 4355 番地 10
TEL 097-578-0818 FAX 097-578-0819
plus@moeginosato.net

障がい福祉サービス事業所 どんこの里いぬかい

大分県豊後大野市犬飼町久原 1863 番地 8
TEL 097-578-0077 FAX 097-578-1226
donko@moeginosato.net

グループホーム かわしま

大分県豊後大野市犬飼町下津尾 3709-8
TEL 097-578-0885

ライフサポートセンター なごみ園

大分県豊後大野市犬飼町大寒 2149 番地 1
TEL 097-586-8070 FAX 097-586-8071
nagomi@moeginosato.net

いぬかいこども園

大分県豊後大野市犬飼町田原 1419
TEL 097-578-0706 FAX 097-578-0710
inukai-hokuen@moeginosato.net

いぬかい子育て支援センター ゆうゆうキッズ

大分県豊後大野市犬飼町田原 1416-1
TEL 097-578-0188 FAX 097-578-0166
yuyoukids@moeginosato.net

こども発達・子育て支援センター なかよしひろば

大分県豊後大野市犬飼町田原 1414-1
TEL 097-586-8811 FAX 097-586-8818
nakayoshi@moeginosato.net

いぬかいこども園 なかよしホール

大分県豊後大野市犬飼町田原 1421-40

編集後記

2012 年から発行し続けた ASSIST も、ついに 20 号を迎えました。第 1 号から発行に携わってきた私としては、非常に感慨深い思いです。発行に向けて原稿依頼をするのですが、理事長を始め、療育論やインタビューなど、萌葱の郷職員のそれぞれの考えや思いに触れることが出来ます。インタビューでは、知らなかったエピソードや懐かしい話もいろいろあるのですが、話が脱線して個人の趣味の話になったり楽しいこぼれ話が満載です。1 ページにまとめるのは大変な作業ですが、好きな編集作業の 1 つでもあります。